

ゆめゆめ

新年度に向けて

夢工房くるみ管理者 北丸浩一

社会福祉法人くるみ福祉会は、この四月で事業を開始して二一年目を迎えました。

当初、利用者二二名、職員一二名の知的障害者通所授産施設としてスタートした事業は、利用者のニーズに寄り添いながら様々な課題に立ち向かい、現在は生活介護、就労継続支援B型、共同生活援助、短期入所の各事業に拡大し、拠点は四ヶ所になりました。今や利用者は当初の二倍、職員は四倍以上を抱えるまでになっています。

夢工房くるみが法人施設として認可を受けるまで、くるみ福祉会設立準備会を発足し、利用者や家族、職員を始め、多くの地域の皆様に支えられ丸八年を費やしました。

「どんなに重い障害があっても『くるみで過ごせて、毎日が楽しい！この地で暮らして良かった』と心から思える生活が送れるようお手伝いします」から始まる「夢工房くるみがめざすもの」は、一人ひとりの夢が叶えられるたるにも、地域の方々や福祉関係者と連携し、広く地域福祉前進のための活動を行うことを目的としています。

私たちくるみ福祉会は先の法人の理念の下、二一年をかけて四つの拠点事業を展開してきました。障害を持つ方々を取り巻く福祉制度は、幾度もの変遷を繰り返して行く中、果たして、夢が叶える福祉事業が出来るのか？と常に原点に立ち返って自問自答を繰り返しますが、未だ、明確なものは至ってはおりません。

しかし、福祉制度が変わっても揺さぶられることなく、常に利用者・家族の願いを柱に据えた事業を展開することが、私たちにとってとても重要であることは間違いのないと思っています。

くるみ福祉会が発足して二一年、人間でいえばようやく成人を迎えた年数ではありますが、これからがより充実した福祉事業を展開していかなくてはならない年齢に入ります。まだまだ発展途上の段階ではありますが、多くの夢を持ち新しい時代に向かって学び作り上げていく気概の基、頑張りたいと思います。

みんなのこと、 これからのこと

夢工房くるみサービス管理責任者
大月篤

昨年、研修でスウェーデンの障害福祉を少しだけ知る機会がありました。自閉症スペクトラムの方は見るもの、聞くもの、触れるものなどの刺激が苦手です。何度も触り直したり、聞き直したりしても不安が続きます。また、予定がわからないことなど見通しが立たない場合も不安が強くなりパニック状態になります。そのような方の支援としての「低刺激支援」というテーマの研修でした。最初に訊かれたのが「低刺激支援とは倫理的な支援のことです。」とい

う言葉でした。技術として学ぼうとしていた「低刺激支援」でしたが、「倫理的な支援」という表現は自分の中にスッと入ってきました。利用者さんが自分の人生を振り返った時に私の支援を倫理的であったと思ってもらえるのか？私との出会いが良いものになっていったのか？自らの支援を振り返った時、どんな場面でも利用者のみなさんに「ありがとう」と言ってもらえることが出来ていたのか？そんなことを振り返りながら自問自答しています。

親族や知人が逝くことや、テレビで観ていた著名人が亡くなったことを報道で知るたびに自分の人生を振り返ることが多くなりました。悔やまれる失敗など山のようにあります。また、幸せに満たされたこともたくさんあります。自分はいったいどんな生き方をしてきたのだろう。自分の人生が終わる時にどんな気持ちになれるのか？そして、利用者の皆さんもその時を迎えた時にどう思うのか？

「やりたいことをやってきた」「家族に恵まれ、幸せな人生だった」「地位や名声を手に入れて成功者となった」「人の為になる生き方をしてきた」人それぞれの『到着』があると思います。利用者さんとの関わりの中で、お互いにその時を迎えるとき「楽しかった、ありがとう」と言えれば私たちは充実した人生だったと言えるように思います。やりきったとか、誰かに認められたとか、感謝されることではなく、自分からすべての人、出来事に対して「ありがとう！」と言える人生を過ごしたい、年のせいかなそんなことを日々思うようになりました。

夢工房 くるみ

News
&
Reports

1月の土曜開所

お正月気分を味わおう



1月の土曜開所は「お正月気分を味わおう！」というテーマで盛りだくさんの企画を用意しました。

1つめは、職員の家族にも協力してもらい、手づくり神社での初詣。初詣での楽しみといえばおみくじ！ガチャガチャのカプセルにおみくじを入れて回してもらいました。ランダムに入れたおみくじが、引いた方にぴったり合った内容が書かれていて、その引き

合わせに不思議を感じる一面もありました。

そして、続いてのお楽しみは出店！キッチンカーを借りて、うどんとフライドポテトを楽しんでもらいました。さらに、河川敷に行って凧揚げ！初めての経験の方もいて、良い風が吹いていたおかげで高く上げる事ができ、「最高だった」と嬉しい感想も聞けました。 <濱野>



今年度3回目のごはんの会は、遠足のとりくみということで、「モノレールに乗って、大阪空港へ行こう」でした。

先ず、モノレールの前に「カルビの王様」で焼肉ランチを楽しみました。みなさん大好きな焼肉、大満足な様子でした。

そして、いざモノレールへ。モノレールに乗るのが初めてという方もおられましたが、お天気にも恵まれ、窓の景色を眺めたり、電車で詳しい利用者さんを交えて熱く語りあったりと、仕事の時とはまた違った良い表情がたくさんみられました。少しハプニングもあり、大阪空港の滞在時間は短くなりましたが、楽しく一日を過ごし、リフレッシュすることができたのではと思います。 <越智>



ごはんの会

就労継続支援事業B型
リサイクル班



お給料を積み立て、欲しいものややりたいことを利用者と一緒に考える取り組みを始めて4年程が過ぎようとしています。

最初は、お給料を貯金箱に入れることが難しかったり、お金が減る！と言われたこともあり。お給料が減らないと貯金箱の中身は増えない。増えても直ぐには欲しいものが買えない…ならばたくさん貯めねば…と揺れ動き、悩む方もいました。その一方で、貯めてもどうやって使うかを悩んだ方、貯めたお金と買いたい物が結びつきにくい方もいました。

その人それぞれ、お金のイメージや使い道の価値観が違うことが感じられ、職員はそれぞれの様子に応じて助言を行い、ひたすらに待ち、程よいヨイショと強さを微調整した背中の一押し！そんなやり取りの中で、確実に利用者さんは変わっていききました。

欲しいものが言えるようになった方、貯めたお金で買い物に行けることが分かった方、買い物に行く日を確認できるようになった方、いくら貯めるか目標が立てられるようになった方、ボーナス時は増額するなど工夫ができるようになった方…色んな変化をこの取り組みを通して感じることができるのは、なかなか感慨深いことです。

給料日は職員と話をするというのがすっかり定着していますが、毎月利用者さんの「こうしたい！」を聞き出すことは、すぐに結果が出るものではありません。これらの積み重ねが色んな変化を生むのだと、この取り組みを通して考えさせられる職員です。 <増田>



積み立てから見えるもの

生活介護事業 チャレンジA班

Amazon藤井寺フルフィルメントセンターにて販売会！

2020年冬から、Amazon藤井寺フルフィルメントセンター様より、プライムデーなどのイベントに合わせて焼菓子のご注文をいただいております。従業員の皆様への配布会を開催していただいております。昨年12月のホリデーイベントでは、残念ながら日程が合わず配布会には参加できなかったのですが、この時もたくさんのご注文をいただきました。

そして、今年2月17日(金)には、食堂にて販売会を実施させていただきました。実は今回で3回目の販売会。よりたくさんの方々に手に取っていただけるようにとのスタッフさんのご配慮で、昼休みを挟んで2部制で開催していただきました。配布会だけでなく、販売会の度にもスタッフさんたちがとっても素敵なポスターを作って宣伝してくださったり、可愛い販売ブースを作ってくださるおかげで、販売させていただく私たちまで毎回楽しく参加させてもらえます♪ 今回も宣伝のおかげもあって、ありがたいことにリピーターの方もお越しくださり、たくさん用意していた焼き菓子が完売！参加した利用者さんもたくさんの方々に来ていただけたことがとても嬉しそうで、すごく良い表情で帰ってこられました。ちなみに、参加利用者さんのお楽しみは、食堂でのランチ！この日のメニューはトンカツだったので、大喜びでした♡

自分たちの作った焼き菓子が売れることはもちろんとても嬉しいですが、従業員の皆様から温かいお声掛けをいただいたり、私たちの活動を知っていただける機会を作ってくださることが本当に有難いと思っています。Amazon藤井寺フルフィルメントセンターの皆様、今回も楽しいイベントを開催していただき、本当にありがとうございました！ <阿部>



販売予定 [令和5年4月～6月]

- 柏原市立健康福祉センター [12:00～12:45]
健康福祉センター オアシス 3階ロビー
令和5年4月11日(火)、5月16日(火)、6月13日(火)
- 柏原市役所販売 [12:00～12:45]
本庁2階北出入口 (リビエールホール側かしわらテラス奥)
令和5年4月25日(火)、5月23日(火)、6月27日(火)

<一般の方向けではありませんが、
毎月こちらでも販売させていただきます>

- サラヤ大阪工場様
- 大阪府立西浦支援学校様

くるみの森の焼菓子が買えるお店

- 岡村製油 直売所「コットンハウス」様 (柏原市堂島町)
- おそうざい お弁当「tant-tant」様 (柏原市国分西)
- 玄米食堂すみれ様 (藤井寺市道明寺)
- パンと暮らしのcoccoya様 (藤井寺市道明寺)
- 市立柏原病院 売店様 (柏原市法善寺)
- 国分病院 売店様 (柏原市旭ヶ丘) 他

出店販売等につきましては、くるみ福祉会ホームページやくるみの森のSNS(Facebook、Instagram)でもご確認いただけます。くるみの森へ直接お電話いただいても結構です。

072-978-3082 (担当：阿部)

あっと・ほーむ



テレビがあたふたくなって DVDデッキやインターネットも見えてよかったです。
DVDデッキのよやくのは「くみ」も見えてたのしいです。
こまごまは、3月25日ごろに青のシンフォニーのりに行くといいです。
行ったりも、一番前の車両のりしたいです。たのみにしています。
テレビやDVDデッキも、お金をためてやっと手に入れました。
ホームで過ごすのと家で過ごすのもたのしいです。

グループホームで暮らすHさんに、ホームでの暮らしについて聞いてみました。

ありがとうございました

後援会だより

No. 78

【くるみ福祉会後援会事務局】

〒582-0026 柏原市旭ヶ丘 3-13-82 夢工房くるみ内
TEL : 072-978-3080 FAX : 072-978-3081

発行日 : 2023/3/23(木)

発行責任者 笠井 和憲
編集責任者 青山 郁子

ウイズコロナを受け止め 柔軟に対応する社会に!!

平素は、くるみ福祉会後援会に、ご尽力・ご協力を賜わり心よりお礼申し上げます。長引くコロナ禍に於いて、社会のあらゆる仕組み・形態・状況が変化をし、これまでの常識・対応が難しくなっており、今後はウイズコロナとして受け止め、人々・社会が各々色々と考え柔軟に対応していくという社会状況になりました。

また、ロシアのウクライナへの侵攻・物価高騰等の条件も重なり、社会福祉事業の運営も厳しくなっております。

しかし、くるみ福祉会の運営管理は、大変な状況・時代であればこそ柔軟に対応して頂き、職員の皆様、障害者のご家族、関係機関等の協力により全員一丸となり、乗り越えて頂いていることに感謝申し上げます。後援会としても出来る限りの事をさせて頂こうと気持ちを引き締めております。

コロナ禍により、人と人との絆が希薄なる厳しい状況ではございますが、より一層の努力をし、障害者福祉の発展に寄与することを目的として頑張っております。

今後とも、多くの方々のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。令和五年度の抱負・ご挨拶いたします。

くるみ福祉会後援会会長 笠井 和憲

後援会にご入会・更新して頂いた方々

(順不同 令和五年一月十七日現在)

【個人】

(五口以上)

俊幸様

美恵子様

奏子様

(二口以上)

内藤様

内藤様

吉田様

吉田様

憲仁様

遼河様

仲子様

守谷景様

辻康晴様

辻紀子様

内藤和子様

内藤洋子様

吉田一之様

吉田一之様

憲仁様

遼河様

協力ありがとうございました

令和5年度くるみ福祉会後援会への 新規入会・更新のお願い

- 障害を持つ方々の明るい未来を築くためには、私達だけでは力不足で、資金を捻出するのも現行の法制度では、非常に難しく限界があります。柏原の地で安心して生活を送る事ができるよう、ぜひ皆様方の温かいご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- ご入会・更新頂いた会費等は、新たなグループホームの建設資金の一部として使用させていただきます。物価高騰の折、今後は膨大な自己資金が必要と予想されます。

度重なるお願いで申し訳ありませんが、利用者さんのより良い生活の場をつくるため、今後とも皆様方のお力添えをよろしくお願いいたします。

【後援会事務局】

【後援会の取り組み到達状況】

個人: 131名 287.5口 575,000円
団体: 2団体 4口 40,000円

【目標75万円】 **615,000円(82.0%)**

編集後記(くるみの樹からのお知らせ)

利用者の生活施設であるグループホームくるみの樹の事業を開始して4年目を迎えました。現在は、男性10名と女性9名(女性1名は空床)の状況です。くるみの樹では女性1名の利用者を募集しておりますので、ご利用を希望される方はくるみ福祉会事務局までご連絡下さい。

●連絡先● **くるみ福祉会事務局 072-978-3080**
☆日中 9:00~18:00まで (担当:管理者 塚本)

くるみ福祉会後援会へのご入会方法

【個人一口: 2,000円 団体一口: 10,000円】

- 郵便振替: 00980-3-74677
- 加入者名: くるみ福祉会後援会 (同封の振替用紙にてお振込み下さい)
- 後援会事務局: 柏原市旭ヶ丘三丁目13番82号 夢工房くるみ内 TEL 072-978-3080